



テレビのCMなどでもご覧になったことがあると思います。今回は「子宮頸がんワクチンについて」のお話です。

ヒトパピローマウイルス（HPV）感染症とは

ヒトパピローマウイルス（HPV）は、性的接触のある女性であれば50%以上が生涯で一度は感染するとされている一般的なウイルスです。子宮頸がんをはじめ、肛門がん、膣がんなどのがんや、尖圭コンジローマ等、多くの病気の発生に関わっています。特に、近年若い女性の子宮頸がん罹患が増えています。

HPV感染症を防ぐワクチン（HPVワクチン）は、小学校6年～高校1年相当の女子を対象に、定期接種が行われています。定期接種以外でも任意での接種が可能です。対象は9歳以上で、2025年8月から男性も接種対象となりました。男性がワクチンを接種することで、中咽頭がん、肛門がん、尖圭コンジローマなどの原因と考えられているHPVへの感染予防が期待できます。加えて、男性がワクチン接種による感染予防をすることで、性交渉によるHPV感染から女性を守り、子宮頸がんの予防にもつながる可能性があります。

札幌市ホームページより

HPVワクチンは、平成25年6月14付け厚生労働省通知に基づき積極的な接種勧奨を差し控えておりましたが、令和3年11月26日付けで同通知が廃止されました。今後、個別勧奨の再開に向けて、接種体制の整備等を進めてまいります。

HPVワクチンの接種について

対象年齢	男女ともに9歳以上 公費適応：小6～高1相当の女子（標準的な接種時期は中学校1年生）
接種費用	公費適応の方はかかりません。（自費の方は当院では1回26000円）
接種回数	3回（15歳未満から開始の方は2回接種も選択可能です）
接種間隔	<p><通常スケジュール>男女ともに9歳以上（公費適応は小6～高1の女兒）</p> <p>標準的には、2ヶ月の間隔をおいて2回接種後、1回目の接種から6か月の間隔をおいて1回接種</p> <p>①から2ヵ月あけて ② ③ ①から6ヵ月あけて</p> <p>（通常のスケジュールで接種できない場合最短で）1回目の接種から1か月以上の間隔をあけて2回目を接種し、2回目の接種から3か月以上の間隔をあけて3回目を接種</p> <p><15歳未満に接種開始の場合>通常スケジュール（3回接種）または2回を選択</p> <p>標準的には6ヶ月の間隔をおいて2回接種後</p> <p>①から6ヵ月あけて ②</p> <p>（通常のスケジュールで接種できない場合は最短で）1回目の接種から5か月以上の間隔をあけて2回目を接種</p>



HPVワクチンの接種の効果

HPVワクチンについては世界保健機関（WHO）が接種を推奨し、多くの先進国では公的接種されています。HPVワクチンについては、子宮頸がん全体の50～70%の原因とされる2種類（16型・18型）のヒトパピローマウイルス（HPV）に予防効果があります。これまで2価と4価にでの接種でしたが、9価のワクチン（@シルガード）が公費適応となりました。シルガード9は、HPV16型と18型に加え、31型、33型、45型、52型、58型の感染も防ぐため、子宮頸がんの原因の80～90%を防ぎます。そのため、接種はシルガード9で行うことが主流です。何らかの理由で2価や4価の接種をご希望の場合は医療機関にお問い合わせください。



副反応について

比較的軽度の副反応は、一定の頻度で起こることが知られており、ワクチン接種後に、発熱や接種した部位の痛み・腫れ、注射の痛み・恐怖・興奮などをきっかけとした失神などの症状について報告があります。副反応については、接種との因果関係を問わず、報告を集め、定期的に専門家が分析・評価しています。その中には、まれに下記のような重い副反応の報告もあります。現在、因果関係は不明ながら、持続的な痛みを訴える重篤な副反応が報告されており、その発生頻度等について厚生労働省において調査中です。

ワクチン接種後の注意

ワクチン接種に副反応と思われる体調の変化があった場合は、速やかに接種医療機関等の医師や保健所にご相談ください。また、HPVワクチンについては、子宮頸がんの原因となる全てのヒトパピローマウイルス（HPV）に予防効果があるわけではありません。ワクチンを接種した方も、20歳になったら2年に1度は子宮頸がん健診を受けることをお勧めします。

公式ライン・Instagramお友達募集中です！！

QRコードで追加 もしくは ラインID
そらいろこどもクリニックで検索！！



ID : 713kovcu



お知らせ

開院12周年「そらいろこどもまつり」開催いたしました！！
今回のお祭りもたくさんの方にご参加いただき、楽しく開催することが出来ました☆★
ありがとうございました。
これからもそらいろこどもクリニックをどうぞよろしく願いいたします。

